



# ゼロから創る奈良

奈良市長

2016.5.14 Vol.76

仲川げん  
ニュースレター

書：紫舟

NEXT

4

TOPIC

## 熊本地震と庁舎耐震化

4月16日に起きた熊本地震では千回を超える余震と共に、季節が梅雨や夏に向かう中で長期化する避難生活にも心が痛みます。奈良市では発災直後から九州地方の友好連携都市と情報交換を行い、17日には庁舎が半壊する被害が生じた宇土市に向け、飲料水10トンを送るなど継続的な支援活動を行っています。大規模災害が発生した場合、通常は被災した市町村から都道府県等を通じ私たちの下へ支援要請が寄せられますが、被災直後は中継役となる行政自身が混乱、もしくは機能不全となる可能性があります。特に自治体庁舎の被災は致命的で、物的なインフラだけでなく支援活動に必要な情報や職員の命すら失われてしまう恐れがあります。

一方、奈良市においては本庁舎の一部が耐震性を有していないとの調査結果がこの度判明しました。この問題は阪神淡路大震災後に実施した前回の調査でも指摘されていましたが、まずは子どもたちの生活する学校園や緊急時の避難場所を優先して耐震化に取り組んできました。

7年前の市長就任時に46%であった学校施設の耐震化が今年度でほぼ完了のめどが立ったことから、今後は本庁舎に着手したいと考えていた矢先の熊本地震でした。

市役所本庁舎は中央棟・東棟・西棟・北棟がつながった構造で、平成に入り増築された北棟以外は昭和52年に旧耐震基準で建てられています。今回の調査では建物の強度や粘り強さ、形状やバランス、経年劣化等を総合的に判断した結果、0.3未満で倒壊の危険性が高いと言われるIS値が西棟で0.03(基準の10分の1)を示す等、早急な対応が必要という事が分かりました。築年数だけで見れば県内でもさらに古い庁舎もありますが、正庁(中央棟6階)や議場(西棟)のように、天井が高く柱がない独特の構造が特に地震に弱いと考えられます。耐震化には多額の予算がかかることから、今後は専門家だけでなく市民の皆さんからも十分意見を伺いながら、長期的な視点に立ち対応策を早急に検討して参ります。

市政の動きやManifestoの進捗状況など、最新情報は  
ツイッター、ブログにて更新中!



@nakagawagen



仲川 げん

### Profile

1976年奈良県生まれ。立命館大学卒業後、国際石油開発帝石(株)及び奈良NPOセンターを経て2009年7月、奈良市長に就任。入札制度改革や土地開発公社の解散、ごみ行政の刷新など様々な市政改革に取組む。日本のルーツとして、世界から尊敬される奈良をめざす。三児(6歳・4歳・1歳)と妻の5人家族。中核市市長会会長。AERA「日本を立て直す100人」に選定。現在二期目。

# 活動報告 [16年4月]

仲川げんの動きをダイジェストでお伝えします。さらに「見える市政」の実現に向け、市HPでは「奈良市ニュース」を毎週金曜日に配信!

## 4月1日(金) 奈良市職員、70名を迎える



今年は70名が新たに職員として入庁し、4月1日現在の職員数は2,727名。女性管理職は24%と就任前の約3倍、最年少係長は9歳若返り、33歳になりました。

## 4月7日(木) 育英西中学校、市長訪問



以前から市の政策コンテストにも学校を上げて積極的に参加して頂いている事から、市の課題解決に力を貸して欲しいとお願いしています。中々斬新な案を持ってきてくれました。

## 4月8日(金) 南都銀行ホッケーチーム、パートナー認定



オリンピック選手を輩出する名門「南都銀行ホッケーチーム」を「Top Sports City奈良」のパートナーに認定。奈良クラブ・バンビジャス・シエルヴォ奈良と共に、プロスポーツで奈良を盛り上げます。

## 4月17日(日) 奈良町にぎわいの家 10万人達成



昨年4月にオープンした奈良町にぎわいの家が来館者数10万人を達成しました。世界遺産+奈良町で滞在時間の延長になりつつあります。

## 4月23日(土) 市職員4名、熊本に派遣



保健師2名は御船町で県の保健師と共に避難者の健康チェック等に従事。建築職・土木職の2名は被災した建築物や宅地の応急危険度判定支援にあたります。

## 4月26日(火) 経済同友会と意見交換会



経済同友会と地方創生についての意見交換を実施。官民の垣根を越え「若者が魅力ある仕事を地方で創出する」(同友会提言)ため、市長会と共同で提言する事が決定しました。

## 飲料水 約10トン、熊本・宇土市へ

熊本地震被災自治体の1つである宇土市で水が不足しているとの情報を得て、奈良JCの協力も受け、企業局の備蓄飲料水を中心に、飲料水約10トンを送り届けました。運送は、市内の富士運輸さんが社会貢献でお引き受け下さいました。熊本にも支店があり、その関係者の身内の方が今回の地震で亡くなられた事もあり、2つ返事でご協力下さいました。支援要請を受けてから約12時間で送り出せたのは奇跡的です。危機管理課の職員が粘り強く各方面との調整をこなしてくれました。

## 奈良の食をPRするサイト「奈良時間」をオープン。

奈良市の食の柱である、大和茶・日本酒・古都華の情報を掲載したサイト「奈良時間」をオープンしました。5ヶ国語(日・英・仏・中・韓)に対応しており、外国人観光客へのPRにも力を入れます。また、「日本一の糖度を誇るいちご」と全面に表現した古都華のPR動画を制作し、Youtubeを利用して世界に向けて発信します。ストーリー原稿は担当課職員の書き下ろしで、出演者を市役所職員から公募・オーディションを行ったうえで決定しました。奈良市職員の奮闘にご期待ください。

## 仲川げん後援会

〒630-8301 奈良市高畑町826-1  
FAX:0742-26-0398

ボランティア  
募集中!

### ■ ご意見をお待ちしています

「市長への手紙」であなたの声をお聞かせください。「市長への手紙」は、市民の皆さんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの市の施設に配置しています。詳しくは、奈良市役所広報広聴課までお問い合わせください。

